

2023年11月7日

## ―県内企業における新卒採用者の初任給引上げ状況― 半数超が「一昨年から今年にかけて引上げ」 「来年引上げ予定」を含めると75.4%が引上げに対応

静岡経済研究所（理事長 馬瀬和人）では、県内企業における新卒採用者の初任給の引上げ状況について調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

県内企業に、最近の新卒採用者の初任給引上げ状況について尋ねたところ、「一昨年から今年にかけて引上げ済み」と回答した企業は56.7%と、半数を超えた（次頁図表1）。また、「来年から引上げを予定している」（18.7%）との回答を含めると、引上げ対応企業は75.4%と4社に3社の割合まで達する。さまざまな業界で人手不足が顕在化する中、初任給の引上げにより人材をなんとか確保したいという企業側の意向が垣間見える。

業種別にみると、「一昨年から今年にかけて引上げ済み」との回答は、製造業で51.3%、非製造業で61.2%と、10ポイント近く差が生じている（次頁図表2）。特に非製造業では、“ホテル・旅館業”（85.8%）や“建設業”（80.0%）といった人手不足が深刻化している業種で多くなっている。一方、製造業では、“パルプ・紙・紙加工品”（76.9%）で引上げ済みとの回答が多い。昨年からの原材料価格やエネルギー価格の高騰などにより業界全体で製品価格の改定に取り組んでいるが、初任給についても見直しを実施してきた企業が多かった模様である。

また、今年まで引き上げていないものの「来年から引上げ予定」との回答は、“食料品”（26.7%）や“輸送用機械器具”（24.1%）、“その他の製造業”（33.3%）など、製造業で回答が多くなっている。

### 【アンケート調査の概要】

- ◆調査対象：県内に本社・事業所を置く585社
- ◆調査方法：郵送・Web（回答期間：2023年9月上旬）
- ◆有効回答者数：166社（有効回答率28.4%）
- ◆回答者属性：製造業76社、非製造業90社

問い合わせ先：主任研究員 大石彰男

